

PTA新聞

倉北 育友

No.118

おもな内容

- 1P 卒業生3年間の思い出
- 2P 贈る言葉
- 3~4P 卒業生のクラス写真
喜びの声
- 5P 異文化研修
- 6P 3学期学校行事
- 7P 部活動
- 8P 会員の声・編集後記
料理レシピ紹介



君たちの笑顔が地球を救う

育友会長 山田 珠央

卒業生の皆さん、そして保護者の皆様ご卒業おめでとうございます。

卒業生の皆さんは、これからそれぞれの道を歩み始めます。それは登山と同じです。登山の目標は山頂にあります。しかし、人生の面白さや楽しさは山頂ではなく逆境の中腹にあります。山頂へ行くまでの道のりは何通りもあり、そのどれが正しいという事はありません。皆さんがそれぞれに選んだ道を、それぞれの思いで進んでいけばいいのです。辛いこともたくさんありますが、その時は立ち止まってもいい。けれど、辛いから逃げるのではなく、その辛さが楽しく思えるよう主体的に動ける人になってください。

楽しくなくて何が人生だ！
君たちの笑顔が地球を救うのです。
そして忘れないでほしい。君たちの後ろでいつも皆が見守っていることを。

卒業生の皆さんへ

理事長 岩本 恭昌

卒業おめでとうございます。今年は平成という元号が変わる記念すべき年です。また、昨年より始まった投票可能年齢の引き下げにより、今年行われる参議院議員選挙や地方選挙が待ち構えています。19歳になる今年は、皆さんの周りの環境ががらりと変わっていきます。

このような時、皆さんはどうしますか、いわゆる「Change」「変化」の時です。この変化に果敢に関わっていきますか、または「Pass」しますか。「Change」の時は「Chance」の時でもあるのです。この時にどう動くかで人生が大きく変わっていきます。

人生は明日何が起きるかわかりません。だから進んで何かをしなければならぬのです。

つまり、「Challenge」「挑戦」です。自分の人生は自分でしか作れません。古老の話にも「若い時の苦労は買ってでもしろ」というものがありますが、まさにこのことです。

なかなかできることはありませんが、他の人がやらないことをやるのが「Challenge」です。やれそうもないことができた時は爽快です。ぜひ、なんでもいから「Challenge」してみてください。

はなむけ 嘘の言葉

校長 横山 尚登

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。みなさんは倉吉北高での多くの経験を通して、心も体も立派に成長しました。母校を巣立ち広い世界へ飛び立って行くみなさんに、一言「嘘（はなむけ）の言葉」を贈ります。

福沢諭吉は「世の中で一番楽しく立派なことは、一生涯を貫く仕事を持つことです。」と言っています。また、「世の中で一番尊いことは、人の為に奉仕し決して恩にきせないことです。」とも言っています。この福沢諭吉の言葉を嘘の言葉として、卒業生のみなさんに贈ります。

職業に貴賤はありません。大事なことは自分の仕事に自信と誇りを持つことです。そして、楽しく仕事ができればこれほど幸せなことはありません。同じ仕事でも、不平や不満ばかり言っている人は仕事に自信や誇りを持つことができず、楽しくありません。先ずは一生懸命やってみる事です。途中でつまずいても簡単に諦めず、粘り強く頑張りますよ。そうすれば仕事の面白さが分かってくる。あなたの仕事に人の役に立っているという事に気づくことができれば、あなたは満ち足りた気持ちになるでしょう。

卒業生のみなさんの前途に幸多からんことを祈ります。

卒業生の皆さんへ

育友会専門部代表 井手添吉尾子

3年生の皆様、ご卒業おめでとうございませう。学業、部活動、行事など様々な場面で良き先輩として積極的に取り組まれ、皆様と楽しい時間を共有することができ、心より感謝申し上げます。

卒業後は、進学、就職とそれぞれの道を歩んでいかれますが、将来の夢や目標に向かって何事にも挑戦してください。全力で取り組む姿は必ず周りの人は見えています。大変な時こそその中にチャンスがあり、良い結果へと繋がっていきます。感謝の思いと出会いを大切に。それぞれの道で活躍されますことを願っています。

最後になりましたが、保護者の皆様、キャリア教育部の活動にご協力いただき、感謝申し上げます。

完成間近!!

第二体育館・柔道場改築状況



第1回目の本校入学式が行われ、本校の歴史ともいえる第二体育館、そして柔道部の歴史ともいえる柔道場が現在改築中です。3月下旬頃には完成予定です。

柔道場は足場も外れ、外観が見えるようになりました。第二体育館は青いメッシュシートで覆われていて見る事が出来ませんが、工事は着々と進んでいるようです。完成する日が待ち遠しいです。

今春、3月20日完成予定



第2体育館・柔道場 新築工事着々と!

特別進学コース

仲間たちに感謝

加藤 万緒

私達は1クラスなので3年間を共に過ごしてきました。将来の夢は違えど、同じ「進学」を目指す仲間たちと、お互いを支え合い、時には刺激し合ったりして勉強に取り組んできました。この仲間たちとの出会いにとても感謝しています。部活動では普段経験できないことができ、地域の方々ともたくさん交流することができました。部活動を通して色々な人と関わることの楽しさを知り、積極的に人と関わるようになりました。

そして私の高校生活はとても充実したものになりました。これもかけがえのない仲間や先生方、そしていつも傍で支えてくれた家族のおかげです。お世話になった方々に胸を張れるよう、これからも努力していきます。



運は口説く

担任 安井 宏晴

卒業おめでとうございます。また、皆さんと3年間共に過ごすことができとてもうれしく思います。

さて、高校3年間を振り返って「自分は〇〇に頑張った」と胸を張って言うことができるでしょうか。特には見つからない人もいるかもしれませんが、しかし、人生何も努力せずに道を切り開くことはできません。そこで皆さんの門出を祝して標記の言葉を贈ります。この言葉はスペインのごとわざで、何も努力しないで振り向いてくれるひとなんていないように、運もこちらが必死に口説こうとしないと振り向いてくれない、という意味だそうです。良く「自分は運がない」という人がいますが、これは自分が何も努力せずに何かを得ようとするからその言葉が出てくるのだと私は考えます。従って皆さんは不運を人の責任にせず、自分から運を引き寄せる人物になってください。皆さんの活躍を願っています。

仲間を大切に

副担任 竹内 芳

ご卒業おめでとうございます。あなたたちが大人になって昔を振り返るとき、一人でも多くの仲間を思い浮かべることができるのではないかと思います。学祭の舞台練習をしたとき、球技大会ではしゃいだとき、運動会でバトンをつないだとき、放課後の受験勉強・・・多くの場面で一人ではなかったはずですよ。お互いを思いやることのできる、楽しくてパワフルなクラスだったと思いませんか？

友だちは人生の財産です。本気で叱ってくれる友はいますか？悩みを打ち明ける友だちはいますか？一人で悩まないでください。一人で泣かないでください。そしてあなたも、仲間の心の声に耳を傾けてください。

あなたと仲間の「本気」が笑いとなり涙をつくり、彩りある日々となるよう願っています。

健総I組



3年生の皆さんへ

担任 遠藤 智之

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。この3年間、どんな高校生活だったでしょうか。勉強や部活動、学校行事など、充実した日々を送ることができたでしょうか。県内の通学生からすれば珍しくもない雪も、県外からの寮生にとっては貴重な経験でしたね。

しかし、人生の本番はこれからです。社会人として責任が求められるとともに、自由に選択する機会も増えます。大切なのは、1日として与えられた時間は、みんなが同じということですよ。その貴重な時間をどのように使うか、これから一人一人が試されるのです。人生はどうなるか、問題集とは違って答えは存在しません。自分が将来、振り返ったときに、満足いくものかどうかです。ただ、可能性とチャンスは平等です。挑戦する勇気を持つことを忘れずにいて下さい。

2020年の東京オリンピックには間に合わないかもしれませんが、みんなの中から将来の日本を背負って立つ人間が現れることを期待しています。

強い団結力

中田 希乃

3健総1は団結力のあるクラスだと思います。団結力なんてありきたりだと思うかもしれませんが、団結することは思うほど簡単なことではありません。クラスをまとめる人、引っ張ってくれる人がいるからこそ、自己主張が苦手な人も意見が言えて、クラスが団結して行動できたと思います。

私は12年間の学校生活の中で、3健総1が一番楽しかったです。とても賑やかなクラスでしたが、球技大会などでは団結力を発揮し、良い成績を残すことが出来ました。個人の力を活かす大切さ、団結した時に出る想像以上の力を知ることができました。この1年間で皆が成長し、団結力が深まったのは遠藤先生、宮本先生の協力があったからこそだと思います。

私は、卒業後歯科衛生士になるために大阪の専門学校へ行きます。高校で学んだ積極的に行動することの大切さを忘れずに、自信を持って、進学先で頑張りたいです。

遠藤先生、宮本先生をはじめ、本当にこのクラスで良かったです。

3年生の皆さんへ

副担任 宮本 鈴子

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

私が皆さんと関わることができたのは1年間だけでしたが、皆さんの成長を近くで見ることができ、とてもうれしかったです。倉吉北高に来てからしばらくはとても緊張していましたが、皆さんが毎日明るく挨拶してくれたり何気ない話をしてくれてとても楽しく生活することができました。北高祭や運動会などの学校行事では、クラス一丸となって作り上げていく姿や、最上級生として学校全体を引っ張っていく姿を見て頼もしいなと思いました。

卒業後はそれぞれ進んでいく道は違いますが、進路実現や学校行事、部活動など高校生活で一生懸命頑張ったことを忘れずこれからも頑張ってください。皆さんの今後の活躍を期待しています。

健総Ⅱ組



贈る言葉

担任 池田 恭博

卒業おめでとうございます。北高で過ごした3年間はいかがでしたか。充実した時間を過ごした人もいれば思い通りにゆかず歯痒い思いをした人もいるでしょう。全部含めて青春の思い出。まざれもなく君たちが過ごしたまぶしい時間ですね。だからこそ、青春の思い出を大切にしてください。

以下は卒業に際して皆さんに贈る言葉、「嵐」の櫻井翔さんの言葉です。私の好きな言葉が入っているので引用します。「昨日を積み重ねて今日がある。今日を積み重ねて明日がある。明日を積み重ねて未来がある。だから僕は今を生きる。昨日に笑われぬように 明日もっと笑えるように。」

Seize the day! (今を生きろ!)

皆さんの一層の飛躍を期待します。

3年間の友情

豊田 真綺

僕はこの3年間でたくさんの人達と出会い、たくさんの人に支えてもらいました。岡山から鳥取へ来て知らないことや、分からないことばかりで正直不安しかありませんでした。クラスでも野球部の仲間としか喋ることが出来ず、不安は募っていくばかりでした。しかし、そんな僕に話しかけてくれたのが今の3年生の仲間達です。方言の話から始まり、どんどん溶け込んでいったことを今でも忘れません。僕にとっての家は寮であり、家に帰れば部活の悩みや相談に乗ってくれ、学校に行けば楽しい話で元気をくれる。毎日仲間に囲まれ、支えてもらった3年間でした。

また、今までお世話になった先生方や先輩方のおかげで僕は人としても成長することが出来ました。礼儀やマナーなど社会に出た時必要なことを身に着けることが出来ました。この3年間を決して無駄にせず、大学そして社会に出て必ず役立てていきたいです。本当に楽しい3年間をありがとうございました。

成長した姿を楽しみに

学年主任 福光 博久
副担任

第3学年の皆さん卒業おめでとうございます。今日のこの日を、無事に迎えることができることを保護者をはじめ関係の皆様へ感謝いたします。

卒業生の皆さん、倉北で過ごした3年間はとうとうだったでしょうか、楽しかったこと、苦しいこと、面白くないこと、色々なことがあった3年間だったと思います。特に1年生のオリエンテーション、学年クラスでの集合体系ができない、人の話が聞けないなど最初はどのようなことかと心配しましたが、学年が上がるごとに様々な行事や日々の生活の中で、皆さんの成長を感じることができました。

卒業される皆さんへ先生より最後の話です。「今、倉吉北高等学校を卒業する自分がいるのは、自分自身が努力してきたのはもちろんですが、これまで見守ってくださった保護者の方や先生方、部活動・行事をはじめ様々な場面で関わってもらった皆様方、そして3年生の仲間がいるからです。周囲の人達への感謝の気持ちを忘れないで自分の道を急がず一步一步、確実に進んでください。数年後成長した姿を見せてくれることを楽しみにしています。」

最後に保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。3年間にわたり、本校教育活動に対し、ご理解・ご協力いただき感謝し、深くお礼申し上げます。

調理科

卒業する皆さんへ

担任 小谷 瑠奈

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんはこの3年間で振り返った時、どんな3年間でしたか？全国大会出場を目標にチームメイトと練習に打ち込んできた人、自分の夢実現に向けて日々の学習や技術のスキルアップに臨んだ人など様々だと思います。

私自身皆さんとは2年間の関わりでしたが、日々一緒に生活していく中でたくさんのお話を学ばせていただきました。これから先皆さんは次へのステージへと進んでいきます。うまくいかないことや悩むこともあるでしょう。そんな時は高校生活で得た、友人や経験を思い出して頑張ってください。自分の足で一步一步人生を築いていってくださいね。次会った時に皆さんが大きく成長している姿を期待しています。



挑戦を恐れず、理想を実現させる!

卒業生の皆さん、卒業おめでとう。

副担任 門原 広憲

心よりお喜び申し上げます。

君たちとは2年次からの付き合いでしたが、今までの教師生活で一番深く関わることが出来たクラスであり、学年でした。ありがとう。

入学したときに思い描いたことを、今、どれだけの人が叶えることが出来たのでしょうか。自分のいく道をどの様な道にするかは、どの様に過ごすかによって、良く見える道も悪くなったり、悪く見える道も良くなったりするんだ。目標を見失わず、一步一步未来に向かおう。始まるのを待ってちゃダメだぜ!自分から進んでやるからこそ何が起るんだから。

最後に、「縁」というものを卒業の言葉として送りたいと思います。君たちは、縁あって倉吉北高の生徒となり、友達や先生、部活の仲間などと3年間過ごしました。これからは更に多くの縁と出会うことになるでしょう。出会いだけでなく、楽しいことや苦しいことを味わうときも、それがあなたたちの人生にとって大切な縁です。その縁と向き合いながら進んで行ってください。みんなの幸多き人生を心より願っています。

調理科の思い出

片岡 菜月

倉吉北高校の調理科で過ごした3年間は毎日が充実していました。一般科目に加えて専門科目もあり、勉強に追われる日々、調理実習での実技テスト、学校行事でクラスメイトと楽しむなどすべてが良い思い出です。

3調は男女ともに仲が良く、元気で明るいクラスでした。運動会や球技大会では全力を出して戦ったり、北高祭では意見がまとまらずぶつかり合ったりしましたが、最後には笑顔で終えることが出来ました。来年の4月からはひとり一人が別々の道に進んでいきます。楽しいことばかりではなく、つらいことや嫌で逃げたくなることもあると思いますが、そんな時には連絡を取り合ったり、離れてもずっと仲間であることを忘れないでほしいです。倉北の調理科に入学して、15人の「最高の仲間」と出逢えて本当に楽しい3年間でした。みんな今までありがとう。3調サイコー!!



今回の異文化研修で英語の重要さを改めて感じました。年齢が少ししか違わないのにとても英語力に差があったので驚き、刺激も受けました。一つ一つの英単語の発音や表現力、流暢さどれをとってもレベルが高かったです。香港の町並みは高層ビルが多く、東京以上の大都会だと感じました。そして夜景は噂通りの美観でした。マカオは大都市の中に色々な世界遺産があり、マカオの歴史も感じられる町並みは香港と違った美しさがありました。

2年特進 谷本 光

今回の異文化研修で私は海外に行き、大変貴重な経験が出来ました。香港の学生さんは、三カ国語が話せていて驚きました。日本語での交流は積極的にコミュニケーションもとれて、香港から見る日本の印象を知る事が出来ました。建物を建てる時の足場が金属ではなく竹で作られていたり、山の斜面に建てられた家が高級住宅であったりと意外なものが多かったです。日本とは違う気候、文化に実際に触れる事が出来て本当に有意義な時間だったと思います。ありがとうございました。

2年特進 漆原 悠人

この度、異文化研修に参加させていただき香港やマカオの文化や雰囲気を感じることができました。さらに自分たちの母国日本を客観的に見る事が出来、とても素晴らしい経験を積むことが出来ました。現地の大学生と交流する時間があり、日本や鳥取県への関心が高いことに驚きました。自分の将来を明確にイメージして、それを他人に伝える事が出来る能力が、自分たちにはなかなか無いと感じ、とても良い刺激になりました。この経験を人生にどう活かすのかを模索しながら今後頑張っていきたいと思っています。

2年特進 戸崎 圭大

昨年に引き続き、香港・マカオ異文化研修に行ってきました。

今年度は1月23日(水)～1月26日(土)3泊4日で生徒7名・引率1名、計8名でした。初日は移動、2日目は香港にある香港城市大学にて英語の授業、日本語の授業に参加しました。英語での自己紹介、日本語の授業では2グループに分け「鳥取県と倉吉市」「倉吉北高校について」のプレゼンテーションをさせていただきました。そのほかにも現地の生徒と英語や日本語でコミュニケーションをとる中でわずかな時間ではありましたが、本校生徒はとても成長したように感じました。2日目午後、3日目は香港やマカオにある世界遺産等に行き、歴史や文化を肌で感じる事が出来ました。日本から離れる事で新たな発見や気づきがあり、生徒それぞれが一皮むけ成長する事が出来た良い研修だったと思います。

引率教員 池田 雄哉

異文化研修



今回の異文化研修を通して学んだ事は、自己表現力の大切さです。日本とは違った授業風景で自分を出して表現していました。相手に伝える時の声量、表情といった力強さが強く伝わってきました。たくさんの言葉話せるという事は、世界中の人とコミュニケーションがとれるという事なので、自分自身をうまく表現できるようになった上で、たくさんの言語を話せるように今後、努力して行きたいです。

2年特進 山崎 隼人

異文化研修を通して見るものすべてが刺激的でした。人とのコミュニケーションがとても苦手な僕でも、ジェスチャーを交えて会話をすることが出来ました。自分でも驚くほど別の人格になれた気がしました。相手の文化を理解する事でコミュニケーションがとれる事も分かりました。海外の文化に触れた事で日本文化の素晴らしさを改めて感じました。この研修に参加する事を助めてくれた家族に感謝します。

2年健総2 田中 佑磨

香港・マカオ異文化研修では建物を造るときに鉄の棒ではなく竹の棒で足場を組む事に驚きました。ガイドさんが言っていた「10階までは竹です」という言葉に衝撃を受けました。

香港城市大学では学生の方とたくさん話をする事ができ、日本の方言について質問を受けたりしました。講義の時高校生みんなで歌を披露したり、一人でダンスをしたり、中には無茶ぶりもありましたが良い思い出になりました。一緒に行ったみんなとは学校では話した事のない人たちでしたが、研修の間に仲良くなれたので良かったです。香港で出来た友達にまた会いたいです。

2年健総2 田熊 陽与

異文化研修では、とても貴重な経験をすることが出来ました。香港の学生さんと話しをする中で文化や言語の違いを感じながらもコミュニケーションを取ることを楽しむことが出来ました。香港やマカオの景色は絶景で、日本では見る事が出来ない場所ばかりでした。自分にとって有意義な時間となり、とても充実した研修になりました。行って終わりの研修にしてしまうのではなく、今後も多くの英語に触れ、様々な経験をして行きたいと思っています。

1年総合1 清水 彩名



高校生レストラン

2年調理 原田 静香

高校生レストランは2か月に一度、学校の調理棟で開いています。地元の食材を使い、旬の食材をとり入れてメニューを考えています。和食と洋食のメインを選んでいただくコースで1食700円です。予約が必要ですのでホームページ等で申し込みをお願いいたします。お客様に「来てよかった」と思ってもらえる料理や接客をしたいと思っています。「おいしかったよ」「高校生なのにすごいね」など声をかけてくれる方もたくさんあり、また頑張ろうというモチベーションにつながっています。また県内のイベントなどにも積極的に参加しています。皆様のお越しをお待ちしております。



「おいしかったよ」「高校生なのにすごいね」など声をかけてくれる方もたくさんあり、また頑張ろうというモチベーションにつながっています。また県内のイベントなどにも積極的に参加しています。皆様のお越しをお待ちしております。



センター試験

特進主任
岩間 和典

特別進学コースの生徒は、1月19日、20日の両日、鳥取大学において大学入試センター試験に臨みました。比較的天候もよく、生徒達は元気な顔で会場に向かっていました。

センター試験は、受験生にとっては大きな舞台であり、この大きな舞台上で力を出し切ることが大切です。周りに推薦で合格した生徒がいたり、成績が伸び悩んだりと焦りを感じた生徒もいたと思います。この自分との葛藤は、人生において初めて体験することかもしれません。しかし、自問自答を繰り返しながら前に進んだ経験は、残りの人生にきっと生きてくると思います。

さあ、ここからが本番です。この時期の勉強で学力はもっとももっとつきます。最後の最後まで自分を信じて頑張ってください。



調理科保護者試食会



福本 優呼

12月15日土曜日に3年生による保護者試食会を行いました。調理科で3年間学んできたことを活かして、保護者の皆さんの前で料理をさせていただきました。

約30名の保護者の方が見学しておられる中、調理を行ったので、とても緊張しました。ハプニングも起こりましたが、日頃の感謝の気持ちを込めて調理をすることができました。



自分の担当した仕事だけでなく周りに目をむけ、助け合うことができたと思います。

私たちの料理を喜んで食べて下さっている姿をみて、私たちもとても嬉しかったです。

卒業したらそれぞれの道に進みますが、調理科で学んだことを忘れずに新社会人として役立てていきたいと思っています。

スキー研修

1年学年主任
横山 紀子

本校1年生は、2月14日(木)・15日(金)に1泊2日で、大山でスキー研修を行いました。

今年は暖冬で、積雪が十分にあるか心配しましたが、コンディションも良く、全員が楽しく研修を行うことができました。インストラクターの方にご指導いただき、技術も向上し、最後には全員が自力で滑ることができるようになり、自信もついたようです。また、集団生活の中で規律を守り、友情を深めることも今回の目的の一つでもあります。研修での学びを今後の学校生活に大いに活かしてほしいと思います。



インターンシップ

キャリア教育部就職指導主任 種子 憲司

2年生の健総コース1・2組の57名が、2月13日～15日の3日間、インターンシップに参加しました。社会人としてのマナーを学ぶことや、将来の進路に向けて意識を高めることを目的として、37ヶ所の事業所にお世話になりました。2年団の先生方も各事業所で生徒の実習状況を見て回りましたが、一生懸命に取り組んでおり、多くの事業所で好評をいただきました。生徒は最終学年に向けて、進路選択を考える貴重な経験ができました。



第71回全国高校バスケットボール選手権鳥取県予選

- 男子 優勝
- 1回戦 対米子西 105-47
 - 2回戦 対米子東 100-50
 - 準決勝 対鳥取城北 86-78
 - 決勝 対倉総産 87-74
- 女子 準優勝
- 1回戦 対鳥取西 105-51
 - 2回戦 対米子東 99-62
 - 準決勝 対鳥中育英 105-83
 - 決勝 対鳥取城北 71-75

鳥取県高校新人戦

- (剣道)
- 男子 団体 予選4位
- (卓球)
- 男子 団体 ベスト16
 - 女子 団体 予選リーグ2位
 - 個人 山崎唯梨香・新田 未夢ペア ベスト8 (2健総1) (1総1)
- (バスケットボール)
- 男子 2回戦 対鳥取城北 66-88
 - 女子 決勝 対鳥取城北 90-71

全国高校選抜卓球鳥取県予選

- 男子 個人 小椋 浩明 (1総1) 2位
- 女子 団体 予選リーグ4位
- 個人 山崎唯梨香 (2健総1) 優勝 (全国選抜大会出場)

第53回全国都道府県対抗自転車競技大会

西條 玲緒 (2健総1) チームパシュート 3位

中国高校新人戦

- (柔道)
- 男子 団体 予選リーグ4位
 - 女子 団体 予選リーグ3位

柔道高校選手権鳥取県大会

- 男子 団体 2位
- 個人 60⁺級 竹歳 佳生 (2特) 2位
- 66⁺級 岸本 悠希 (2健総1) 優勝 (全国選手権大会出場)
- 73⁺級 小坂 遼馬 (1総1) 優勝 (全国選手権大会出場)
- 無差別級 山本 龍芽 (1総2) 3位
- 女子 団体優勝 (全国選手権大会出場)
- 個人 48⁺級 池淵 未奈 (1総2) 優勝 (全国選手権大会出場)
- 52⁺級 山田 楓花 (2特) 優勝 (全国選手権大会出場)
- 無差別級 森田 百世 (2健総2) 優勝 (全国選手権大会出場)

剣道高校選抜大会鳥取県大会

男子 団体 1回戦敗退

ウィンターカップ2018全国高校バスケットボール選手権大会

男子 1回戦 対天理 (奈良) 89-110 敗退

ウィンターカップに出場して

男子バスケットボール部
3年特進 宮脇 蓮

全国大会という舞台を経験するのは、ほとんどのメンバーが初めてで、それはとても良い経験になりました。自分たちの力だけでなく、指導して下さった先生や、練習相手になって下さったOBの皆様、そして保護者の皆様の支えがあったからこそ、全国大会で戦うことができたと思っています。目標としていた勝利を達成することはできませんでしたが、これまでの練習、そして全国大会の経験が後輩たちにとって成長につながるように、また3年生は社会に出て活かせるようになってほしいと思います。後輩たちには、全国大会出場を目標にするのではなく、全国で勝つことを目標にし、私たちを超えていってほしいと思います。

このメンバーでウィンターカップに出場できたことは一生の思い出です。



鳥取県高校新人大会

女子バスケットボール部
2年特進 榎 紗妃

新チームになって初めての公式大会でした。決勝戦で鳥取城北高校と対戦しました。前半は、スリーポイントやカットインを中心に、相手のペースで試合が進んでしまい7点差で終わりました。しかし、後半は気持ちを入れ直し、チーム全員が一つとなり、90-71で勝利することが出来ました。



この大会を通して、自分たちの自信になったこと、課題となったことがたくさん見つかりました。自分たちを支えて下さった先輩、日々実りのある指導をして下さる先生方や応援して下さる全ての方々に、感謝の気持ちを忘れず、challengerとしてこれからも頑張っていきます。

★クリスマスコンサート★

2年特進 山口 珠慧

私たち吹奏楽部・合唱部は12月24日に倉吉パープルタウンで行われたクリスマスコンサートに出演しました。両部ともに倉北らしい良い演奏ができました。単独演奏のほかに、他校と合同で合奏・合唱をしました。普段できない大人数での演奏でしたので、楽しさや難しさを学ぶことができました。また他校の演奏を聴いて刺激を受け、演奏面だけでなく、行動面でも学ぶことができました。両部ともに今回学んだことを活かして、今後のコンクールで中国大会出場を目標に、「意識高く」取り組んでいきたいと思っています。

4月29日(月)倉吉未来中心大ホールにて、「第8回倉吉北高等学校定期演奏会」を開催いたします。お誘いあわせの上、ぜひご来場ください。

会員の声

感謝の気持ちを忘れずに

保護者 佐々木聖子

思い返せば、3年という月日が、短いように感じます。

息子は、柔道部に所属していましたが、1年生の頃は、新しい環境になじむのがとても大変そうでした。親としても、見ている辛いような時もありましたが、本人はそこを乗り越えて少しずつ楽しさも思い出せるようになっていきました。試合でも勝てるようになってきて、それ故に負けた時は悔しかったと思います。それでも、努力を続け、3年間部活を続けることができました。柔道で培った忍耐力があったからこそ勉強にも活かし、毎日コツコツと取り組むことができました。

本人の努力だけでなく、先生方、そして先輩の方々に支えてもらったお陰です。感謝の気持ちを忘れず、この3年間の経験がこれから社会に出て行く糧になると思えます。

何時も笑顔で

保護者 山口和歌子

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

あつという間の高校生活が終わってしまいました。倉北のダンス部に魅力を感じ、入学してすぐに入部しました。ステージに立ち、いつも堂々と、そして笑顔でダンスをしている姿が心に残っています。ダンスを通じて仲間と助け合う気持ち、周りで見ている全ての人を笑顔にできる経験をし、

人と触れあう温かさを感じ取ってくれたことと思います。

これからは看護の道に進み、プロとして「何時も笑顔で」という言葉がキーワードになってくると思います。3年間笑顔で様々なことにチャレンジし、学んだことにさらに磨きをかけて、これからもたくさんの人を笑顔にしてみたいです。支えてくださった教職員の皆様、温かく見守ってください。本当にありがとうございます。

考え、行動する3年間

保護者 牧田かおり

卒業生の皆さま、ご卒業おめでとうございます。

おばあちゃんの手作り料理で育ったせい、家族の誰よりも薄味好みで、おばあちゃんが亡くなった後の濃い味付けの食事が合わず一人で悩んでいたことや、緊張すると食事が喉を通らず周りを心配させていたあなたが、調理科へ行きたいと言いついた時、あなたにとって調理（作る、食べる）という事が重大な関心事であり、最も学びたい事なんだと確信しました。実習で覚えた薄味の料理の品を嬉しそうに何度も作ってくれた1年。信頼していた先生との別れ、新しい先生との出会い。周り

と衝突しながらも仲間との絆を深め、高校生レストランの開店に向けて活動した2年。進路に向け学校外の人と関わる事で考え方や立ち着きが出てきた3年。あつという間、とは言いませんが、たくさんの人と関わり、たくさんの事を学んだ3年間、たつたと信じています。それができたのも3調のおかげ。泣いて、笑って、悩んで、ケンカして、それでもみんな仲良し。友だちに恵まれた事が高校生活の

宝。みんな、ありがとね。そしてそんなクラスを支えてくださった先生方、本当にありがとうございます。

卒業生の皆々まへ

保護者 岸田 志保

親にとつて、「親の手を離れる」といった意味では、高校の卒業が一番大きな卒業になると思います。私の娘も4月から一人暮らしです。一人で「衣食住」を考えて行動し、守っていかなければなりません。

今まで、先生の発言や親の行動を面倒に思ったことも多いと思いますが、一人暮らしや社会に出ること、たくさん大人に愛され守られていたことに、今まで以上に気がつくと思います。皆さんが大きな壁にぶつかった時に、そのことが心の支えになってくれることを多くの大人が望んでいます。そして、高校で学び得た知識や経験や思い出もまた同じです。

自分の足でしっかりと歩き、強く幸せな大人になってください。ご卒業おめでとうございます。そして、先生方、保護者の皆様、大変お世話になりました。

編集後記

毎号の編集作業で集まってくる原稿や写真に、楽しく充実した学校生活を送っていることを感じました。広報誌をおおして生徒の皆さんの成長をお伝えできればと一年間楽しく活動ができたとともに、たくさん

のパワーをいただきました。以上、平成最後の広報部でした。
 〓

調理科レシピ

牛ひき肉とジャガイモのクロケット (楕円形のコロッケ)

【材料】(4人前)

ジャガイモ 4個
 玉ねぎ 1個
 牛ひき肉 150g
 バター 大さじ1
 塩 大さじ1
 コショウ 少々
 グラニュー糖 小さじ1

マヨネーズ 大さじ2
 ケチャップ 大さじ2

パン粉 適量
 薄力粉 適量
 卵 1個
 揚げ油 適量

【作り方】

- ① ジャガイモの皮をむいて6等分に切り、塩ゆでする。
- ② 玉ねぎをみじん切りする。
- ③ ジャガイモが柔らかくなったら湯を切って、鍋に戻し水分を飛ばすように粉ふきいもにする。
- ④ フライパンにバターを熱し、玉ねぎを炒める。
- ⑤ 牛ひき肉を加え、塩コショウして味をつける。ぱらぱらにして火がはいればボウルに移して冷ます。
- ⑥ ジャガイモをつぶし、5を合わせる。
- ⑦ 形成して常温で冷ます。
- ⑧ 薄力粉、卵、パン粉の順に薄く衣をつける。
- ⑨ 180℃に熱した油にいれ、きれいなキツネ色に揚げる。
- ⑩ マヨネーズとケチャップを混ぜ、ソースとしてかける。

